

20周年記念号に寄せて

経済資料協議会会長

杉 本 俊 朗

経済資料協議会は、戦後の混乱期である昭和26年に発足し、ここに20周年を迎えることができたことは、まことに喜ばしいことである。本会が設立された趣旨や今日までの経過については、以下の座談会や小史に詳しいので省略するが、その流れは決して平穏なものではなかった。それにもかかわらず今日20周年を迎え、しかも加盟機関が設立当初の数倍にもなり、本会の業績がようやく斯界に認められるようになって来たということは、会員機関の努力はもとよりであるが、会員機関の長ならびにスタッフのご理解、文部省および日本学術会議第三部のご援助の賜であると深く感謝する次第である。

戦後の資料入手の困難な時期を乗り越え、昭和31年以来は『経済学文献季報』の編集発行に携わり、そしていま『経済統計総合目録』の編集に取組んでいる。そして一方では極めてユニークなこの『経済資料研究』の刊行を昭和44年以来続けている。

どうかこの特色ある本会が、今後益々発展充実し、わが国の学術情報活動の一環として学界に役立つ業績を残すことができるよう旧に倍するご支援、ご協力を願う次第である。